

2月8日(月)全校朝会

初めに、元気よく朝の挨拶をしましょう。おはようございます。

さて、先日皆さんのおうちの方に、このタブレット端末をお渡ししました。パスワードの設定をしたり自分のクラスルームに入ったりすることはできましたか？このタブレット端末は、国の GIGA スクール構想に基づいて、日本全国の小学生全員に一人一台貸し出しされたものです。地域によって種類が違いますが、調布市の小学生には、この iPad が貸し出されることになりました。皆さんが小学校にいる間は、この iPad を使います。卒業するときには学校に返して、次の一年生に貸し出すことになりますので、大事に使ってくださいね。



明日は、全員がこの iPad を持ってくる日になっていますので、充電がしっかりできているか確認をして忘れずに持ってきてください。

さて、この iPad を使うと、インターネットを使って調べ物をしたり、写真を撮ったり、プログラミングをしたり、きれいな文字で文章を書いたりと今までできなかったことがたくさんできるようになります。何だかいろいろな可能性が増えて楽しみですね。

しかし、今日はあえて皆さんに「今こそ手書きをおすすめします。」という話をします。「ええ、何でタブレットを使えば、ノートも鉛筆もいらないし、タッチするだけで簡単にきれいな字が打てるじゃないですか」なんて思う人がいるかもしれません。ところが、そこが落とし穴なんです。実は、頭で文章を考えて鉛筆を使ってノートに字を書くという作業は、とても複雑で難しい作業なのです。複雑な作業ですから頭をフル回転させて脳をたくさん使うことになります。脳をたくさん使うと、今まで使っていなかった部分の脳も目を覚ましてどんどん使われるようになり、どんどんどんどん賢くなっていくのです。しかも、この脳というのは使っていないと、「ああ、ぼくはもう使われないから、いらないんだな」と思ってしまい、働かなくなってしまうのです。こわいですね。ですから、特に小学生の間は、手をたくさん動かして鉛筆で字を書くことを大切にしてください。

手で書くと賢くなるという話をしたのですが、その証拠をいくつか紹介します。これは、六年生が国語の授業で書いた意見文です。見てください、まずこの美しい字。これは、今までたくさんの平仮名や漢字の練習で鉛筆を使って手で書いたからこそ書けるようになった素晴らしい字です。さらに、この意見文の内容が素晴らしいのです。自分の考えをはっきりと示し、そう考えた理由や根拠を分かりやすく書いています。自分の考えの反対意見についてまで予想して書かれているところもすごいですね。小学校に入ってから、六年間ずっと鉛筆を使って手で書いてきたことで、考える力もついてきていることが分かります。さすが、六年生ですね。

今日は、一人一台タブレットが配られましたが、手で書くことも大切にしましょう、という話をしました。もちろん、タブレットを使うことでしかできないこともありますから、タブレットもルールを守って上手に使えるようにしましょう。

お話を終わります。